

# とりつ こうこう 都立高校の 40% かみ ちゃいろ 髪が茶色の せいと しょうめいしょ 生徒に 証明書を出すように言う

東京の 都立高校の 40% 以上が、髪けの毛が茶色や、  
まっすぐではない生徒に 証明書を 出すように 言っ  
ていることがわかりました。東京都議会の共産党ぎいんの議員が  
しらべてわかりました。

証明書 では、生まれた ときから 髪かみの毛が茶色や、  
まっすぐではないことを 書いて、家族がサインなどを  
します。小さい ときの 写真しゃしんを 出すように 言っている  
がっこう 学校もありました。

東京都の 教育 委員会は「髪かみを 染めたと 先生が  
まちが 間違えないように 出してもらっていますが、必ずでは  
ありません。生徒や家族などの意見いけんも聞いて、毎年、いい  
やり方かたを 考える 必要ひつようがあります」と説明せつめいしています。  
しかし、専門家は「このやり方は時代じだいに合っていないし、  
子どもたちの人権じんけんの問題もんだいもあります」と話しています。

## Vokabular

都立高校

*imenica*

- gradska gimnazija

とりつこうこう

共産党

*imenica*

- komunistička partija

きょうさんとう

髪

*imenica*

- kosa

かみ

議員

*imenica*

- član stranke, odbora

ぎいん

茶色

*no-pridjev, imenica*

- smeđa

ちゃいろ

調べる

*glagol*

- istražiti

しらべる

生徒

*imenica*

- učenik

せいと

生まれる

*glagol*

- roditi se

うまれる

証明書

*imenica*

- potvrda

しょうめいしょ

書く

*glagol*

- pisati

かく

以上

*priložna imenica*

- više od, ~ i više

いじょう

家族

*imenica*

- obitelj

かぞく

髪の毛

*imenica, izraz*

- kosa (dosl. dlaka na glavi)

かみのけ

小さい

*i-pridjev*

- malen

ちいさい

東京都議会

*imenica*

- Tokijska gradska skupština

とうきょうとぎかい

写真

*imenica*

- slika

しゃしん

学校 <i>imenica</i> • škola	がっこう	毎年 <i>vremenska imenica</i> • svake godine	まいとし
東京都 <i>imenica</i> • prefektura Tokyo	とうきょうと	聞く <i>glagol</i> • čuti	きく
教育委員会 <i>imenica</i> • odbor za obrazovanje	きょういくいいんかい	やり方 <i>imenica</i> • način (na koji se nešto radi)	やりかた
染める <i>glagol</i> • obojati	そめる	考える <i>glagol</i> • misliti	かんがえる
先生 <i>imenica</i> • profesor	せんせい	必要 <i>imenica, no-pridjev</i> • potreba, potrebno	ひつよう
間違える <i>glagol</i> • pogriješiti	まちがえる	説明 <i>imenica</i> • objašnjenje	せつめい
必ず <i>prilog</i> • sigurno	かならず	専門家 <i>imenica</i> • stručnjak	せんもんか
意見 <i>imenica</i> • mišljenje	いけん	時代 <i>imenica, vremenska imenica</i> • period, razdoblje	じだい
		合う <i>glagol</i> • pristajati, biti prikladan	あう

子供

*imenica*

• dijete

こども

問題

*imenica*

• problem

もんだい

人権

*imenica, no-pridjev*

• ljudska prava

じんけん

話す

*glagol*

• pričati

はなす

## Zadaci

1. Sažmite tekst u najviše dvije rečenice.
2. Razgovarajte o tekstu.

## Domaća zadaća

1. Napišite kratku priču ili par rečenica koristeći barem 5 riječi iz teksta.  
Rečenice ili tekst ne moraju nužno biti vezane uz samu vijest.
2. Odgovorite na sljedeća pitanja
  - (a) 生徒は何をしなければならない？
  - (b) 証明書とともに生徒はどのような証拠<sup>しょうこ</sup>を渡<sup>わた</sup>せばならないのですか？
  - (c) 本文の中に髪が茶色の生徒について二つの意見<sup>いけん</sup>があります、その二つの意見を自分ので説明してください。
3. Nadopunite sljedeće rečenice riječima iz vokabulara:
  - (a) 花子ちゃんは\_\_\_\_\_ず自分の髪を\_\_\_\_\_めないと決めました。
  - (b) おばあさんは三つ\_\_\_\_\_の携帯<sup>けいたい</sup>のボタンを\_\_\_\_\_えた。
  - (c) 写真の撮<sup>と</sup>り方を\_\_\_\_\_しなければ\_\_\_\_\_になる可能性<sup>かのうせい</sup>があります。
  - (d) 動物の癖<sup>くせ</sup>を \_\_\_\_\_べたいと思った 鈴木さんは 見つけ出した ことを ノートに\_\_\_\_\_くことにしました。
  - (e) 私はこう \_\_\_\_\_えた「他の人の \_\_\_\_\_なんて知らない、そんなこと \_\_\_\_\_ない」、だけど今はそう思わない、\_\_\_\_\_自体<sup>じたい</sup>がばかじゃないと知ったから。